

岩高短歌

くワタシタチノウタく

月間優秀賞作品 R 6 ③

発行者
岩出山高校
国語科

〔六月〕 黒色・花・雨・地域探訪

月間賞

紫陽花の艶やかな色に魅せられて雨も忘れた登下校

第二席

夏になり黒い制服脱ぎ始めオセロは白いYシャツが勝ち

第三席

靴飛ばす今日も空は雨催い降るか降らぬかさあ運試し

雨上がり風にのせられ花薫る名前も知らぬ白き花

放課後にテスト勉強教室で黒くなった手努力の証拠

優良賞

唐突に今から晴れると君が言うそしてすぐさま降る大雨

音を立て私を濡らす光無く空の涙は降り続けてる

一面に紫と香るラベンダーずっと貴方を待っているのに

紫陽花にぼたりとたれる水滴が傘上流れるしずくのように

カフェにて私は選ぶ新作をキザな貴方はブラックコーヒー

真っ黒な雲を見つめる朝六時雨は嫌だと家族の声が

雨粒で鮮やかになる街並みを傘も刺さずにあなたと帰る

前に行く蝙蝠傘がゆれている黒い足元雨か涙か